

# KURADASHI.jp の会員の皆様へ

## フードバンク子ども支援プロジェクト



### ご支援のお礼とご報告

認定特定非営利活動法人フードバンク山梨

この度は、KURADASHI.jp を通じて、当法人の「フードバンク子ども支援プロジェクト」にご協力をいただき、誠にありがとうございました。今回は 149,490 円ものご支援を賜り、これまでのご寄付総額は 799,960 円となりました。温かいご支援に心から感謝を申し上げます。

### 第7回「フードバンク子ども支援プロジェクト」を行いました。

2018年夏で7回目となる「フードバンク子ども支援プロジェクト」のスタートとして、県立高校の体育館をお借りし、高校生・企業・地域から250人以上の方々ボランティア参加していただき、食品の箱詰め、発送作業を行いました。

この夏は、649世帯、1,355人の子どもたちへ食料支援を実施、宿題のための学習支援と、夏休みの思い出作りにバーベキュー大会も行いました



### フードバンク山梨設立10周年記念シンポジウムを行いました。

8月25日「子どもの貧困対策を学校とNPOの連携で～お腹を空かせた子どもたちを救った一本の電話～」と題し、大分大学講師の川村岳人氏をコーディネーターに迎え、社会活動家の湯浅誠氏、文部科学省生涯学習政策局参事官の伊藤史恵氏、中央市教育委員会教育長田中正清氏に登壇していただき、シンポジウムを行いました。

来場者の方からも多くのご質問をいただき、活発な意見交換が行われました。すべての子どもが、貧困の格差のために未来を奪われないよう、これからも皆様と共に行動していきたいと思っております。

### 文部科学大臣に「子どもの貧困に関する提言書」を提出しました。



提言書をお渡ししました。

9月20日、林芳正文部科学大臣に「子どもの貧困対策に関する提言書」を提出しました。

～提言書の内容～

教育現場、保育現場における子どもの貧困の早期把握、早期支援を実現するために、下記の3点を提言いたしました。

1. 小学校・中学校・高等学校教員、保育士・幼稚園教諭の育成課程（免許取得課程）に貧困に関する科目の導入
2. 教育現場とNPOとの連携促進
3. スクールソーシャルワーカー（SSW）の増員

この提言は、当法人のアンケート調査から浮かび上がった課題を踏まえてまとめたものです。教育現場で子どもの貧困に対する理解を深めてもらうためにも、対策の早期実現を求めました。

認定NPO法人フードバンク山梨

理事長 赤山けい子